

## 県立広島大学教員活動情報

所属学部等	保健福祉学部	コミュニケーション障害学科	専攻
職氏名	助教	坊岡 峰子	
専門分野	コミュニケーション障害	言語病理学	

### 1. 教育活動 (平成19年度)

(1)担当科目(学部)	拡大・代替コミュニケーション特論	コミュニケーション障害診断法	発達系障害学概論	聴覚系障害学演習
	聴覚系障害学演習	臨床実習	臨床実習	臨床実習
(大学院)	臨床実習	臨床実習	コミュニケーション障害学概論	
(2)教育関係 特記事項	4年生チュータに関する業務 (オリジナル模試6回実施 200問×6日, 進路に関する助言・指導) 学外臨床実習施設訪問指導先 臨床実習 : 10/19草笛学園(福山市加茂町), 10/11福岡市立心身障がい福祉センター(福岡県福岡市中央区), 10/22兵庫県立西播磨総合リハビリテーションセンター(兵庫県たつの市新宮町) 臨床実習 : 6/28三原市総合保健福祉センター(三原市城町), 6/29幼児発達支援センター柏学園(安芸郡府中町), 6/26倉敷平成病院(岡山県倉敷市老松町)			

### 2. 研究活動 (平成17~19年度)

(1)論文等	介護職者に対するコミュニケーション障害の理解とコミュニケーションスキル習得のための支援～特別養護老人ホームでの実践(綿森淑子, 2(2), 62-70, 言語聴覚研究)  在宅失語症者の介護負担感の経時的変化からみた支援課題と当事者サークル参加の影響(綿森淑子, 6(1), 57-69, 県立広島大学保健福祉学部誌 人間と科学)  介護士のコミュニケーション・スキルアッププログラムの開発とその効果(関西学院大学大学院社会学研究科 博士論文 (全108頁))	平成17年7月  平成18年3月  平成20年3月
(2)著書	シリーズ言語臨床事例集第13集 拡大代替コミュニケーション(AAC) (高橋ヒロ子, 木村康子編, 担当頁233-256, 学苑社)	平成18年5月
(3)学会発表等	コミュニケーション障害者と介護者との会話評価法の開発(本多留美, 第31回日本コミュニケーション障害学会学術講演会, 京都市) 会話評価のための会話素材提供ソフトの開発と利用(坊岡正之 第3回生活支援工学系学会連合大会, 津市) How to use AAC in group activities for a HBFD circle (Watomori T, Mukai N, Nakashima H and Booka M. 7th Annual Conference of DAAC, the ASHA Division on AAC. Texas, USA)	平成17年5月  平成17年12月  平成18年1月
(4)工業所有権等		
(5)外部資金採択状況	科学研究費補助金(代表) 2件 科学研究費補助金(分担) 1件 その他外部資金 3件	
(6)研究関係 特記事項		

### 3. 地域貢献活動 (平成19年度)

(1)審議会等委員	福山市巡回相談員	H19.6~H20.3
(2)公開講座等	特別養護老人ホーム桜ヶ丘保健園職員研修 コミュニケーション障害のある高齢者の介護に関する研修 4月2日 NTTケアポート広島 職員研修会 コミュニケーション障害のある高齢者の介護に関する研修 7月8日 福山市立御野小学校 職員研修 支援が必要な児童の授業参観および職員研修 10月26日	
(3)地域貢献 特記事項	高次脳機能障害サークルふきのとうの関わる運営支援: 失語症者および家族によるサークル運営の支援およびグループでの言語訓練を毎月第4土曜日に実施している。当事者に関する訓練だけでなく、家族指導や個別相談にも重点をおいている。また、在学生や病院などに勤務する卒業生にも参加を促し、失語症のグループ訓練や当事者の会の運営に関する学びの場にもなっている。 本学附属診療所で言語訓練を実施している生徒・児童に関する、情報交換および学校教員に対する助言を実施している。	

### 4. 大学運営活動 (平成19年度)

(1)学内委員等	社会人学び直しニーズ運営委員
(2)大学運営 特記事項	

以上は、主要な活動について掲載しています。